

説教

「キリスト者が持っているもの」

辻 幸宏牧師

生まれながら足の不自由な男

- ・運ばれて来て、置かれていた
- ・福祉のない時代
- ・物乞いによってしか生きることができない

「わたしたちを見なさい」

- ・二人を見つめる男：何かもらえる？
- ・「金や銀はない」 → 失望？
- ・「持っているものをあげよう」 ???

直接、合うことは大切

- ・今、インターネット、SNSの時代
- 離れていても繋がっている？
- ・息を感じられる距離にいることは大切

インターネット、SNS

- ・情報の垂れ流し
- ・インパクトが求められる(最初の1秒)
- ・見た目が大切で、内容は二の次に

百聞は一見しかず

- ・目を合わせる事、顔の表情、態度
- 心すら見る事ができる
- 知っているから、離れていても通じる
- ・齟齬を回避できる

教会において

- ・主なる神と会うこと
- ・兄弟姉妹と合うこと・交わり
- 疎かにしてはならない

男が求めていたもの

- ・今日食べるための施し
- ・究極の願い：歩けること、働けること
- 神と出会うことにより
究極的な救いが与えられる

神との出会い、信仰

- ・その場限りの満足を与えるものではない
- ・インパクトがあれば良いものではない
- ・福音の本質：罪の赦し、永遠の祝福

救いはイエス・キリストによる

- ・御言葉の説教、聖霊の働き
- 使徒：癒やしにより
- ・信じれば、癒やしも行える？

一人ひとりに与えられる賜物

- ・牧師・長老・執事・奏楽者・CS担当者
- ・掃除奉仕者・礼拝出席・祈る者…
- ・社会、学び舎に仕える
- ローマ12:4～5 各自は互いに部分

すべてのことはキリストの恵み

- ・「有神的人生観世界観」に行きよ！
- ・何をするにしても主が証しされる
- ・「神の栄光のため」(1コリント10:31)

神を讃美する者とされる

- ・ペトロの癒やしにより、男は、神を讃美した。
- ・生きて働く主なる神と出会った

キリスト者として生きるとは

- ・人の目に留まることも必要、しかし
- ・私たち：神の救い、神の愛が示された
- ・奉仕、働きをもって、主を証しする者